

共用レンタルサーバー

HS-101 シリーズ (HS-101A/B/C/D/E)

取扱説明書

○目次・取扱説明書の使い方

1. メールアドレスの管理
2. メールソフトの設定
3. ホームページのアップロード
4. CGIについて
5. アクセス統計プログラムについて
6. 付録

この度は、レンタルサーバーHS-101シリーズを、ご利用頂き誠に有難うございます。HS-101シリーズは、ユーザー様のホームページを公開したり、メールを送受信する為の共用サーバーサービスです。

本書は HS-101 シリーズを、快適にご利用頂く為、接続の方法から、ホームページの設置等、HS-101 シリーズのさまざまな機能の操作や設定方法、ご注意いただく内容等、HS-101 シリーズを使いこなす為に必要な事項について説明しております。ご使用前に、あるいはご使用中に本書をご覧頂ければ幸いです。又、本書はご使用後も、大事に保管頂ければ誠に幸いです。

はじめにお読み下さい

■資料を確認する。

お手元に、「**HS-101 シリーズ登録証**」が有るかどうかをご確認下さい。「HS-101 シリーズ登録証」には、サーバーに接続する為のURLや、ID、パスワードが記載されております。

■環境を確認する。

ご利用になる為には、インターネットに接続されたパソコン環境が必要です。

目次

はじめにお読みください	2
目次	3
1. メールアドレスの管理	
管理者画面にログインする	4
概要	5
転送設定	6
メールアドレスの追加	7
メール送信	8
パスワード変更	8
2. メールソフトの設定	
基本設定	9
各メールソフトの設定/Microsoft Outlook Express 6.xx (Windows)	11
各メールソフトの設定/Becky! Internet Mail version 2.25 (Windows)	13
各メールソフトの設定/Microsoft Outlook Express 5.03 (Mac)	14
3. ホームページのアップロード	
基本設定	15
共有 SSL 設定	15
各 FTP ソフトの設定/FFFTP 1.92a	16
各 FTP ソフトの設定/ホームページ Ninja9	19
各 FTP ソフトの設定/Dreamweaver8	24
4. CGI について	
CGI の設置について	29
パスの記述について	29
パーミッションの設定について	29
5. アクセス統計プログラム (webalizer) について	
アクセス方法	30
画面の見方について	30
6. 付録	
問い合わせ先一覧	34

メールアドレスの管理

管理画面にログインする

■管理画面にログインする。

インターネットブラウザから、

<https://secure.hatsrv.jp/postfixadmin/>

にアクセスして下さい。ログイン画面が表示されますので、ドメインの管理者メールアドレスと、パスワードを入力し、ログインボタンを、押して下さい。管理画面が表示されます。

※ 大文字と小文字 0(ゼロ)と、O(オー)等の入力ミスにご注意下さい。又、パスワードは非常に大切な物です。取り扱いには十分ご注意ください。

メールアドレス : admin@貴方のドメイン名

パスワード : 「HS-101 シリーズ登録証」に、記載されているパスワードを参照下さい。

■管理者画面一覧説明

ログインに成功すると、管理者画面が表示されます。各項目のボタン(又は項目名)を、クリックするとそれぞれの操作画面を表示することができます。

概要	現在登録されている、メールアドレスを一覧表で確認でき、利用状況の確認や、パスワード変更、転送メール設定の修正等を行う事ができます。
転送先登録	転送メールの新規設定を行います。
メールアドレス追加	メールアドレスを新規作成します。
メール送信	管理しているメールアドレスに、メールを送信する事ができます。
パスワード	ドメイン管理者のパスワードを変更します。 [重要]管理者メールアドレスのパスワードを変更され、ユーザー様がパスワードを忘れた場合、弊社にお問い合わせ頂ければ、パスワードの初期化(初期設定時に戻す)を行いますが、初期化には時間が掛かります。又、ユーザー様ご本人の確認もさせていただきますので、十分ご注意ください。
ログ表示	管理者画面における操作履歴(ログ)を、表示します。
ログアウト	ログアウトします。

メールアドレスの管理

概要（メールアドレス一覧表／変更・修正）

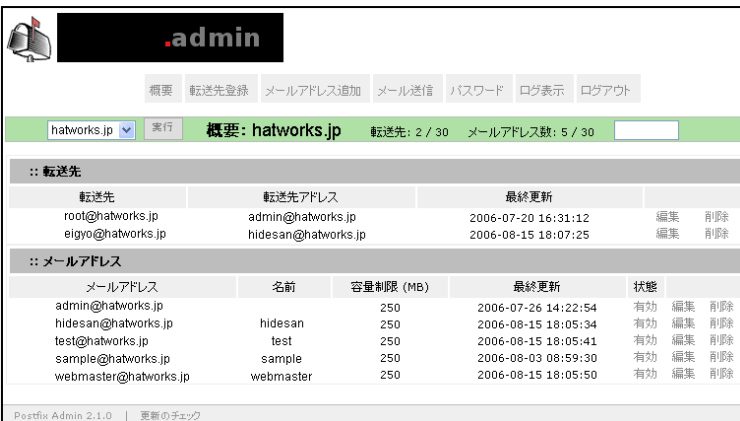
■概要



登録されているドメイン一覧が表示されますので、確認したいドメイン名をクリックします。

ドメイン	現在登録されている、メールアドレスを一覧表で確認でき、利用状況の確認や、パスワード
転送先	転送メールの設定数です。(初期値は1になっています)
メールアドレス数	現在登録されているメールアドレスの数です。
容量制限(MB)	ドメイン全体の全てのメールアドレスのメールボックスの総容量の最大値です。

■転送先(転送設定)・メールアドレス一覧



設定されている、転送先(転送設定)・メールアドレスが一覧表で表示されます。それぞれ「編集」をクリックする事で修正画面を表示する事ができます。

■転送先(転送設定)編集



転送先のメールアドレスを、追加・削除・修正する事ができます。
※1行1メールアドレスで入力下さい。メールアドレスを追加される場合は、改行の上追加して下さい。

■メールアドレス編集

Postfix Admin 2.1.0 | 更新のチェック

メールアドレスの設定を変更することができます。修正後、「メールアドレスを編集」ボタンをクリックすると、変更が反映されます。

■メールアドレスの一時的な無効

	状態		
22:54	有効	編集	削除
05:34	無効	編集	削除
05:41	有効	編集	削除
59:30	有効	編集	削除

メールアドレス一覧の、状態をクリックする事で、「有効/無効」の切り替えができ、メールアドレスを一時的に、無効にする事ができます。

メールアドレスの管理

✎ 転送先登録（メール転送新規設定）

■転送先の新規作成

Postfix Admin 2.1.0 | 更新のチェック

転送元に送信されたメールを、転送先メールアドレスへ、転送する設定です。転送先のメールアドレスは、概要の転送先修正画面で追加することができます。

【ご注意下さい】

転送メールアドレスとして設定されたメールアドレスは転送専用メールアドレスになり、通常のメールアドレスのように、メールソフトで送受信等できません。

画面の設定例は、tenso@hatworks.jp へ届いたメールを、hide@hatworks.jp へ転送する設定です。

ドメインを丸ごと転送する場合は、ワイルドカード“*”を設定します。

例) hatworks.jp へ届いたメールを、hatsrv.jp ドメインへ転送する場合

転送元 へは * を記入、転送先アドレス欄へは、*@hatsrv.jp と記入する。

✎ メールアドレス追加（メールアドレス新規作成）

■ メールアドレスの新規作成

設定したパスワードは、概要「メール一覧」で修正する事ができます。各メールアドレス毎に、容量の制限や、一時的に無効にする等細かい設定が可能です。必要事項を記入し、「メールアドレスを作成」ボタンを押します。メールアドレスを作成しました！というメッセージが表示されましたら、成功です。その際設定されたパスワードが表示されますので、控えを取っておく事をお勧めいたします。

[設定項目一覧]

ユーザー名(アドレス)	メールアドレス
パスワード	メールサーバーへのログインパスワードです。半角英数文字を入力下さい。
パスワード(確認入力)	パスワードで入力した文字と同じ文字を入力下さい。
名前	管理用に名前を付ける事ができます。半角英数文字で入力下さい。
容量制限(MB)	<p>個々のメールアドレスに容量制限を設定する事ができます。 (初期値は、メールボックスの総容量の最大値です)</p> <p>【ご注意下さい】 容量制限の初期値は、250MB に設定されております。タイプによって容量制限値が異なります。ご利用タイプによって、変更いただきますようお願い申し上げます。各タイプの容量制限のMAX値は下記の通りです。</p> <p>HS-101A : 50MB HS-101B : 250MB HS-101C : 500MB HS-101D : 1000MB HS-101E : 1500MB</p>
状態	作成直後に有効にするかどうかのチェックボックスです。
メールアドレスの作成	メールアドレスの確認チェック

※ご注意下さい

- ①メールサーバーへのパスワードは、管理画面上でも暗号化され、再確認する事はできません。メール作成後に表示されるパスワードを、あらかじめ控えを取っておく事をお勧めいたします。
- ②パスワードを紛失された場合は、概要タブのメールアドレス修正画面で新規のパスワードを設定下さい。

メールアドレスの管理

✎ メール送信

■ メール送信

The screenshot shows the 'Send Email' form in Postfix Admin. The form is titled 'メールを送信' (Send Email). It includes the following fields and options:

- 送信者 (Sender): admin@hatworks.jp
- 宛先 (Recipient): hide@hatworks.jp
- 件名 (Subject): ようこそ
- 本文 (Body): Hi, Welcome to your new account.
- Buttons: メッセージ送信 (Send Message)
- Navigation: 概要 (Overview), 転送先登録 (Forwarding Settings), メールアドレス追加 (Add Email Address), メール送信 (Send Email), パスワード (Password), ログ表示 (Log Display), ログアウト (Logout)
- Footer: Postfix Admin 2.1.0 | 更新のチェック (Check for Updates)

管理画面から任意のメールアドレスへ、メールを送信することができます。設定したメールアドレスへ、最初に届くメールとして、メールの注意事項等を送信されるのも良いでしょう。

メールアドレスの管理

✎ パスワード（管理者のパスワード変更）

■ パスワードの変更

The screenshot shows the 'Change Password' form in Postfix Admin. The form is titled 'パスワードの変更' (Change Password). It includes the following fields and options:

- メールアドレス (Email Address): admin@hatworks.jp
- 現在のパスワード (Current Password): [masked]
- 新規パスワード (New Password): [masked]
- 新規パスワード (確認入力) (New Password (Confirmation)): [masked]
- Buttons: パスワードを変更 (Change Password)
- Navigation: 概要 (Overview), 転送先登録 (Forwarding Settings), メールアドレス追加 (Add Email Address), メール送信 (Send Email), パスワード (Password), ログ表示 (Log Display), ログアウト (Logout)
- Footer: Postfix Admin 2.1.0 | 更新のチェック (Check for Updates)

管理者(admin@ドメイン名)の、パスワード変更を行います。

現在のパスワード: 現在のパスワードを入力
新規パスワード : 新しいパスワードを入力
新規パスワード : パスワードの確認入力

“パスワードを変更”ボタンを押すと、おパスワードが変更され、次回からログインする場合は、旧パスワードではログインできなくなります。

[重要]管理者メールアドレスのパスワードを変更され、ユーザー様がパスワードを紛失された場合、弊社にお問い合わせ頂ければ、パスワードの初期化（初期設定時に戻す）を行います。初期化には時間が掛かります。又、ユーザー様ご本人の確認もさせていただきますので、十分にご注意下さい。

メールソフトの設定

基本設定

■ご利用になるメールソフトに以下の情報を設定下さい。

対応プロトコル	SMTP/POP3 対応 (IMAP4 にも対応しています)
名前	任意の名前
メールアドレス	使用するメールアドレス (半角英数)
POP3サーバー	secure.hatsrv.jp
SMTPサーバー	secure.hatsrv.jp
POP3ユーザーアカウント	使用するメールアドレス (半角英数)
パスワード	設定したパスワード (半角英数文字)

[ご注意下さい]

※SMTP Authenticationに対応しているメールソフトをご利用になる場合、SMTP Authenticationを使用する設定を行って下さい。各メールソフトの詳細設定につきましては、設定案内のページ (本書12P~15P) をご確認ください。

メールのセキュリティ機能について

■「SMTP Auth」

メール送信時にSMTPサーバーにてメール認証を行う機能です。送信側を特定し、認証された場合のみメールの送信を許可する為、発信元を偽った迷惑メール、第三者による不正なメール中継を防ぐ為に有効な仕組みです。

■「SMTP over SSL」「POP over SSL」

SSLにて暗号化して送受信を行う機能です。パスワードや本文が、全て暗号化される為、インターネット上での第三者によるメールの改竄や漏洩を防ぐ事ができます。

■「STAR TLS」

メール送信時の通信経路上をすべてTLS(Transport Layer Security/インターネット上で情報を暗号化して送受信するプロトコル)によって暗号化し、メール利用時の情報漏えいを防ぎます。

■「Outbound Port 25ブロッキング対応」

「Outbound Port 25ブロッキング」とは、迷惑メールの対策として米国ISP(インターネットサービスプロバイダ)を中心に実施されているメール送信の仕組みで、日本国内においても、大手ISPで、導入の動きが広がっております。

本対策を実施する事により、意図しない大量メール配信/個人情報の流出を防ぐ事が出来ます。一部のISP(インターネットプロバイダー)では、スパムメールの対策として、この Outbound Port25 Blocking というメール送信の規制を行っています。ご利用のISPが、この Outbound Port25 Blocking を実施している場合は、HS-101 シリーズのメールサーバを利用して、メールの送信ができなくなる場合がございます。

HS-101 シリーズでは、この Outbound Port25 Blocking への対応として、メールの送信時に submission ポート(PORT 587)をご利用いただけます。(メールソフトの設定変更が必要になります)※実際に Outbound Port25 Blocking 対策を行っているかどうかは、ご利用になっているISPにご確認下さい。

■「SPAM 対策システム」

スパムメール(迷惑メール)の対策を強化いたしました。不正なメールアドレスから弊社ユーザー様のメールアドレスへ送信されてくるメールを、事前にメールサーバーがチェックし、シャットアウトいたします。

その他の機能について

■容量制限

メールアドレス毎に、容量制限を設けることができます。容量制限はメール管理画面(**Postfix admin**)で設定します。

※メール管理画面(**Postfix admin**)URL <https://secure.hatsrv.jp/postfixadmin/>

■メールの転送機能

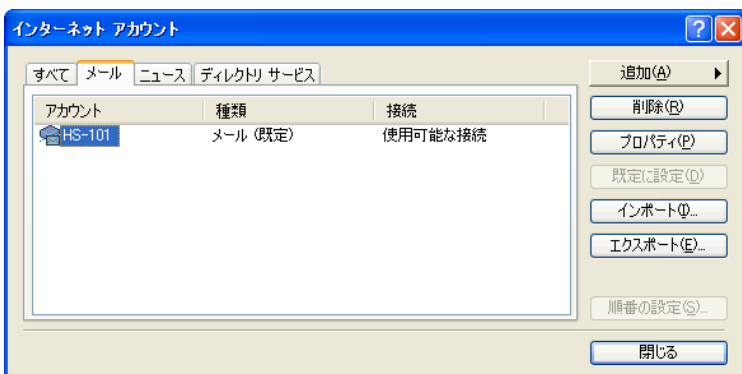
メール管理画面で設定したメールアドレスへ届いたメールを、任意の他のアドレスに転送させる事が出来ます。転送設定は、メール管理画面(**Postfix admin**)で設定します。

※メール管理画面(**Postfix admin**)URL <https://secure.hatsrv.jp/postfixadmin/>

メールソフトの設定

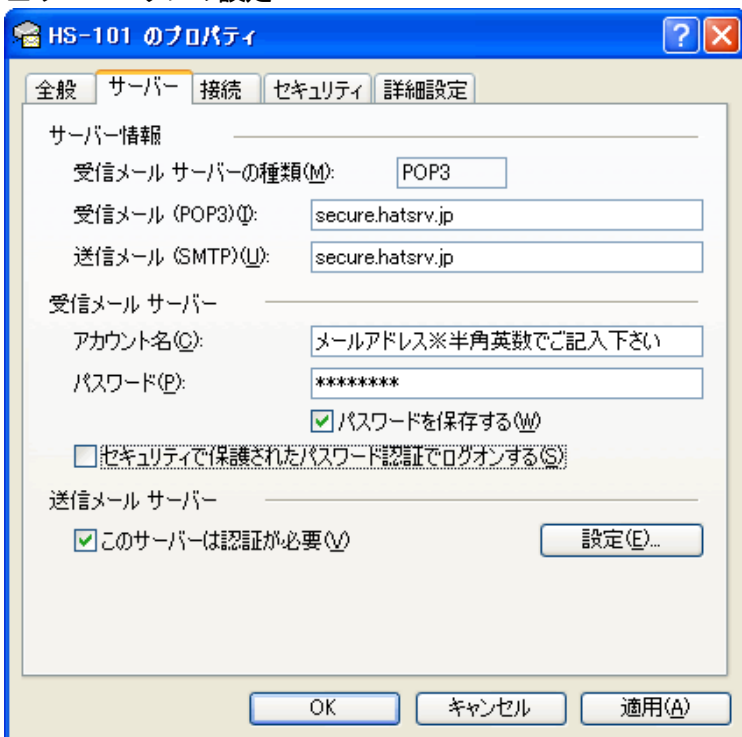
Microsoft Outlook Express 6.xx (Windows)

■メールアカウントのプロパティ

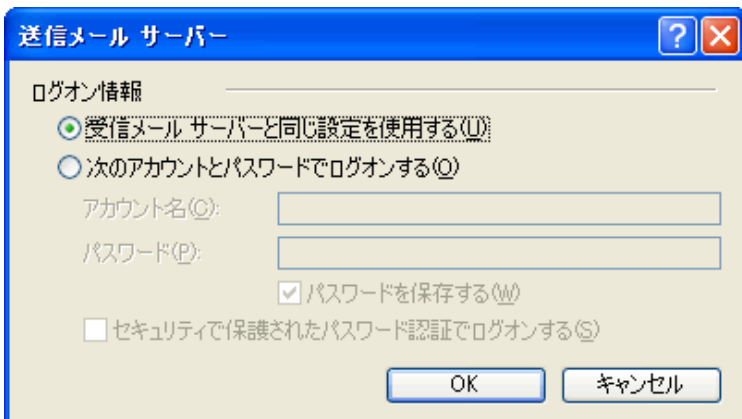


ファイルメニューの[ツール]-[アカウント]をクリックし、インターネットメールアカウントウィンドウを表示します。設定したいメールアカウントを選択し、プロパティボタンをクリックして下さい。

■サーバータブの設定



受信メール (POP3)、送信メール (SMTP) 共に、**secure.hatsrv.jp** を設定します。受信メールサーバーの“アカウント名”には、**メールアドレス**を入力します。送信メールサーバーの、「このサーバーは認証が必要」にチェックを付け、設定ボタンをクリックします。



「受信メールサーバー」ウィンドウの「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」にチェックがついている事を確認して、OKボタンを押し、ウィンドウを閉じます。

■詳細設定タブの設定

HS-101 のプロパティ

全般 サーバー 接続 セキュリティ **詳細設定**

サーバーのポート番号

送信メール (SMTP) (S): 465 既定値を使用 (U)

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要 (C)

受信メール (POP3) (P): 995

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要 (C)

サーバーのタイムアウト

短い 長い 1 分

送信

次のサイズよりメッセージが大きいか場合は分割する (B)

60 KB

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く (L)

サーバーから削除する (R) 5 日後

[削除済みアイテム] を空にしたら、サーバーから削除 (M)

OK キャンセル 適用 (A)

①サーバーのポート番号

送信メール (SMTP) のポート番号を 465

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要にチェックを付けます。

受信メール (POP3) のポート番号を 995

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要にチェックを付けます。

以上で設定は完了です。適用ボタンをクリック後、OK ボタンを押してウインドウを閉じます。

メールソフトの設定

Becky! Internet Mail version 2.25 (Windows)

メールボックスを右クリックし、“プロパティ” をクリックするとメール設定ウインドウが表示されます。

■基本設定タブの入力

[HS-101シリーズ]の設定

メールボックス名: HS-101シリーズ

基本設定 接続 メール作成 受信 詳細

個人情報
名前: HS-101シリーズ
メールアドレス: メールアドレス※半角英数でご記入下さい。

サーバー情報
受信プロトコル: POP3
POP3サーバー(受信): secure.hatsrv.jp POP3S
SMTPサーバー(送信): secure.hatsrv.jp SMTPS
ユーザーID: メールアドレス パスワード: *****
認証方式: 標準 APOP
 受信メールをサーバーに残す 日後に削除(0の場合削除しない)

名前: あなたの名前を入力します。
ここに入力された名前は、メールアドレスと対になって、あなたが送信するメールの差出人欄(From)に設定されます。

プロファイル: (標準)

①個人情報欄

メールアドレス欄には、設定するメールアドレスを半角英数で記入します。

②サーバー情報

POP3 サーバー(受信)、SMTP サーバー(送信)共に、**secure.hatsrv.jp** を設定します。各 POP3S、SMTPS にはチェックを付けます。“ユーザーID”には、**メールアドレス**を入力します。パスワード欄は、設定したパスワードを入力します。

■詳細タブの入力

[HS-101シリーズ]の設定

メールボックス名: HS-101シリーズ

基本設定 接続 メール作成 受信 詳細

サーバーのポート番号
SMTP: 465 (標準: 25)
POP3: 995 (標準: 110)
IMAP4: 143 (標準: 143)

SSL/TLS関連
受信: over SSL 3.0
送信: over SSL 3.0
 証明書を検証しない(S)
 クライアント証明書を使用(E)

SMTP認証
 SMTP認証
 CRAM-MD5 LOGIN PLAIN
ユーザーID:
パスワード:
※省略時は受信用のIDとパスワードを使用

POP before SMTPを使用
認証後 300 ミリ秒待つ

ESMTPを使用(X)

IMAP関連
IMAPフォルダ: 接続時にフォルダの未読数を更新(Y)
 ごみ箱をサーバー上に置く(I) ごみ箱のファイル名: Trash
 草稿をサーバー上に置く(L) 草稿のファイル名: Draft
 送信済みをサーバー上に置く(E) 送信済みのファイル名: Sent
 拡張ネームスペースをフォルダ表示(H)

プロファイル: (標準)

①サーバーのポート番号

SMTP 465

POP3 995

②SSL/TLS関連

受信 over SSL 3.0

送信 over SSL 3.0

「クライアント証明書を使用」にチェックを付けます。

③SMTP認証

「SMTP認証」にチェックを付けます。

「LOGIN」にチェックを付けます。

「PLAIN」にチェックを付けます。

メールソフトの設定

Microsoft Outlook Express 5.03 (Mac)

Microsoft Outlook Express 5.02 以前のバージョンには対応していません。お手数ですが、最新のバージョンへ、アップデート頂きますようお願い申し上げます。

参考 URL (Mactopia Japan) URL <http://www.microsoft.com/japan/mac/products/oe/default.msp>

■メールアカウントの編集

アカウントの編集

アカウントの設定 オプション

アカウント名: hatotaou

このアカウントを“すべて送受信”スケジュールに含める

個人情報

名前: hatotaou

メール アドレス: hatotaou@hatworks.jp

メールの受信

アカウント ID: hatotaou@hatworks.jp

POP サーバー: secure.hatsrv.jp

パスワードの保存: ●●●●●●

ここをクリックして詳細な受信オプションを指定

メールの送信

SMTP サーバー: secure.hatsrv.jp

ここをクリックして詳細な送信オプションを指定

キャンセル OK

①個人情報

メールアドレスに設定するメールアドレスを入力

②メールの受信

アカウント ID : メールアドレスを入力

POP3 サーバー : secure.hatsrv.jp を設定

パスワード : 設定したパスワードを入力

③メールの送信

SMTP サーバー : secure.hatsrv.jp を設定

この POP サービスは保護された接続(SSL)が必要

次の POP ポートを使用する: 995

常に保護されたパスワードを使用する

メールの受信欄の「ここをクリックして詳細な受信オプションを指定」をクリックします。“この POP サービスは保護された接続 (SSL) が必要”にチェックをつけます。” 次の POP ポートを使用する”にチェックを付け、995 を入力します。

この SMTP サービスは保護された接続(SSL)が必要

次の SMTP ポートを使用する: 465

SMTP サーバで認証を必要とする

メールサーバと同じ設定を使用する

次のアカウントでログインする

アカウント ID: _____

パスワード: _____

パスワードの保存

不確定アドレス用のドメイン: _____

“この SMTP サービスは保護された接続 (SSL) が必要”にチェックをつけます。

” 次の SMTP ポートを使用する “にチェックをつけ 465 を入力します。

” SMTP サーバで認証を必要とする “にチェックをつけ

” メールサーバと同じ設定を使用する “にチェックをつけます。

以上で設定は完了です。

ホームページのアップロード

基本設定

■設定の為の基本情報について

HS-101 シリーズのサーバに FTP ソフトを利用して接続する為には、FTP ソフトに下記情報を設定します。

FTP サーバー名	secure.hatsrv.jp
FTP アカウント	“HS-101 シリーズ登録証”に記載されている FTP ユーザー名 (ユーザーID)
FTP パスワード	“HS-101 シリーズ登録証”に、記載されている FTP パスワード

■ディレクトリ構造について

/home/(貴方の ID) ディレクトリ以下には、あらかじめ3つのディレクトリが設置されています。

貴方の ID/log	アクセスログファイルを保存します。
貴方の ID/secure	共用SSLを利用するためのディレクトリです。
貴方の ID/www	ホームページのデータをアップするディレクトリです。



名前	日付	サイズ	種類	属性	所有者
log	2006/08/13 4:02	<DIR>		rwxr-xr-x	10007
secure	2006/07/21 14:16	<DIR>		rwxr-xr-x	10007
www	2006/07/28 11:08	<DIR>		rwxr-xr-x	10007

FTP 接続画面例 (画面は、FFFTP の物です)

ホームページのアップロード

共用 SSL 設定

HS-101 シリーズでは、ユーザー様が手軽に SSL をご利用頂ける、共用 SSL ディレクトリをご用意しています。

/home/貴方の ID/ 下の **secure** ディレクトリに、SSL で保護したいホームページをアップロード頂ければすぐにご利用頂けます。その際の URL は、<https://secure.hatsrv.jp/> **www. 貴方のドメイン名/~**※1 になります。

※1 URL は、必ず “<https://~>” でご利用頂きますようお願い申し上げます。

ホームページのアップロード

各 FTP ソフトの設定 / FFFTP 1.92a

FFFTP 提供元 : <http://www2.biglobe.ne.jp/~sota/>

FFFTP を起動します。ホスト一覧画面が開きますので、「新規ホスト」ボタンをクリックします。

■基本設定タブを開きます。設定項目は下記の通りです。

- ホスト名 (アドレス) : **secure.hatsrv.jp**
- ユーザー名 : FTP ユーザー名 (登録証に記載されている、ht+数字4桁)
- パスワード : FTP パスワード (登録証に記載されている、FTP パスワード)
- ローカルの初期フォルダ : ホームページのデータを保存しているPCのフォルダを指定します。
- ホストの初期フォルダ : 任意で設定下さい。

入力を完了したら次の設定に進みます。

ホストの設定

基本 拡張 文字コード ダイヤルアップ 高度

ホストの設定名(I) ホスト名(アドレス)(N)
hatworks.jp secure.hatsrv.jp

ユーザ名(U) パスワード/パスフレーズ(P)
ht1234 ***** anonymous

ローカルの初期フォルダ(L)
[] ...

ホストの初期フォルダ(R) 現在のフォルダ
[] [現在のフォルダ]

最後にアクセスしたフォルダを次回の初期フォルダとする(F)

OK キャンセル ヘルプ

ホストの設定

基本 拡張 文字コード ダイヤルアップ 高度

FireWallを使う(F) ホストのタイムゾーン(T)
 PASVモードを使う(V) GMT

フォルダ同時移動を使う(S) セキュリティ(Q)
 自動認識

ポート番号(P) 接続時にホストに送るコマンド(C)
21 標準 []

アカウント(A) []

OK キャンセル ヘルプ

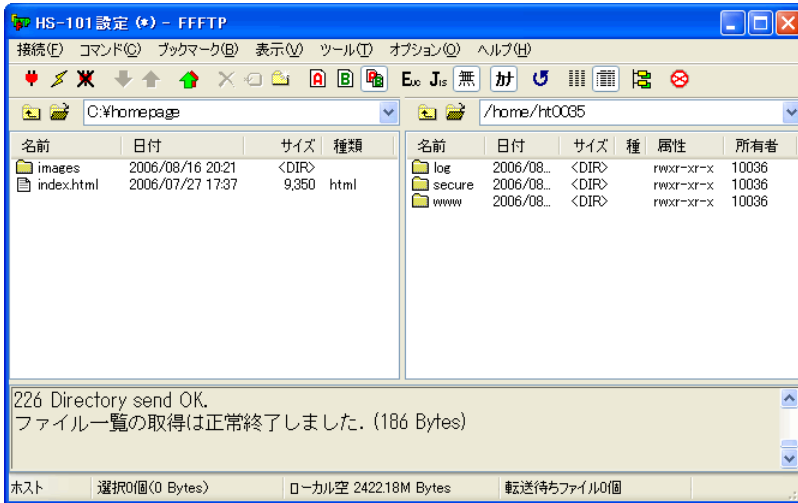
基本入力を完了したら、拡張タブに移ります。拡張タブの、設定項目は下記の通りです。

- ・PASV モードを使うにチェック
- ・ポート番号を 21 に設定

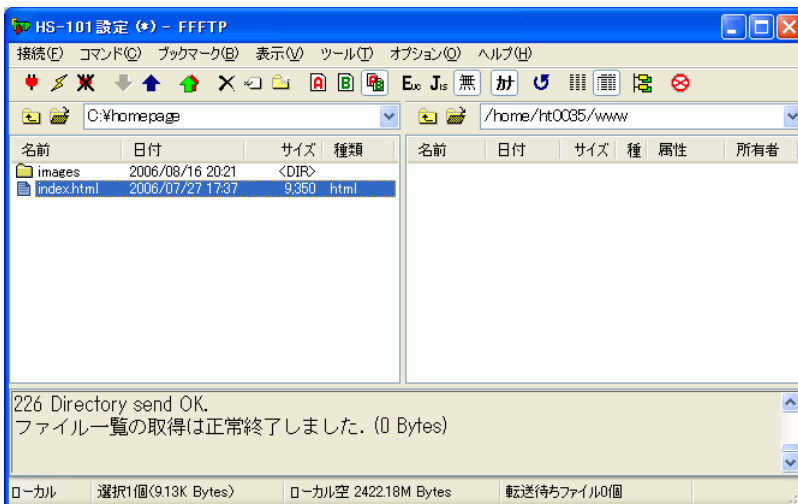
その他の項目は初期値で構いません。OKボタンを押してウインドウを閉じます。

■ファイルをアップロードする。

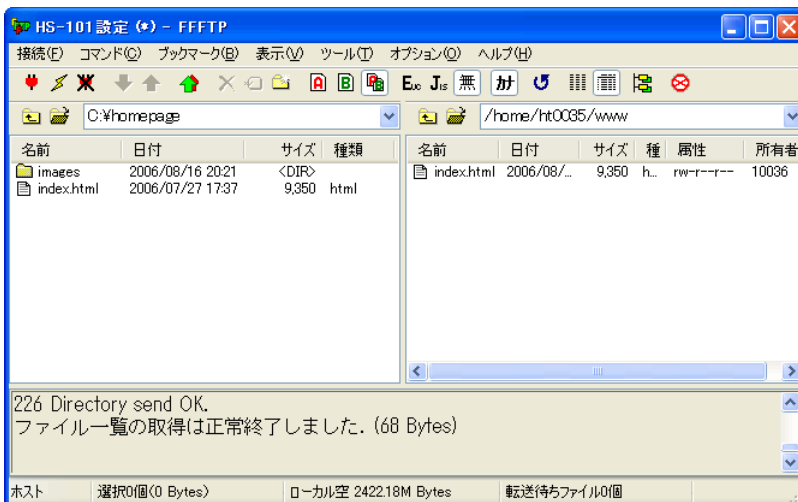
ホスト一覧より、設定したホスト名をクリックすると、サーバーへ接続します。画面右側のウィンドウがホスト側(サーバー側)のフォルダ、画面左側のウィンドウが、ローカルフォルダ(お手元のPCのフォルダ)です。



ホームページデータをアップロードする場合、ホスト側のホームページディレクトリのWWWフォルダをダブルクリックし、フォルダ内を表示します。ローカルフォルダのアップロードしたいファイルをクリックし、反転表示させ、“アップロード↑”ボタンをクリックします。※メニューバーの、[ファイル]-[アップロード]からも出来ます。

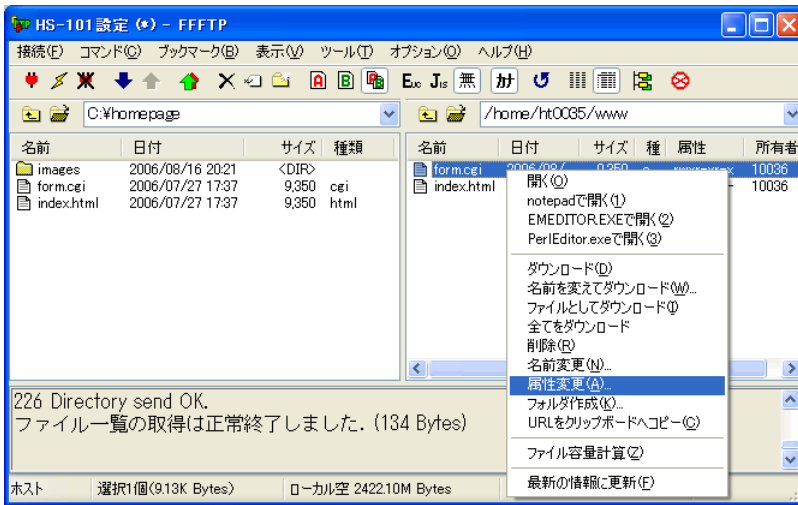


画面右側にアップロードしたいファイルが表示されましたら、アップロード完了です。

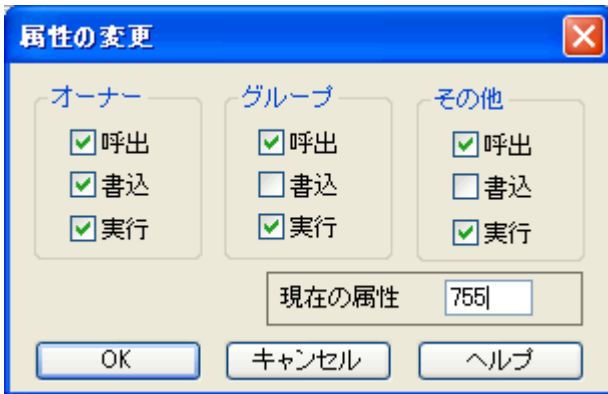


■パーミッションを変更する

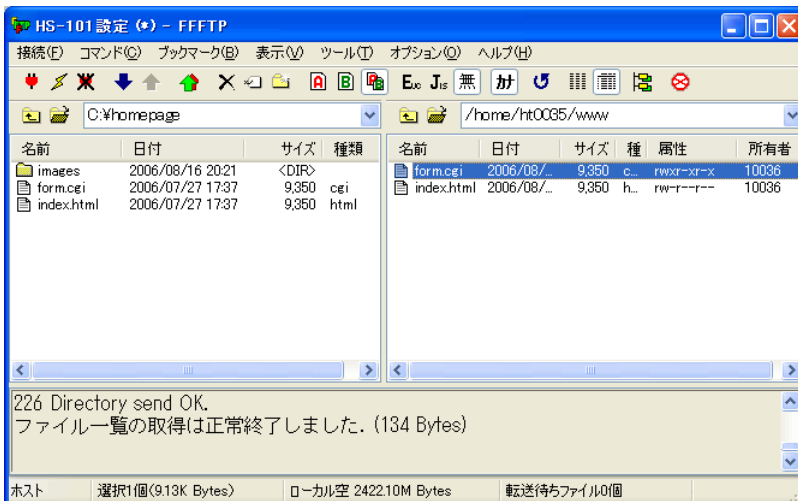
FFFTP を起動し、HS-101 サーバーに接続します。パーミッションを変更したいファイルを右クリックし、“属性変更”をクリックします。



属性の変更画面が表示されます。変更したいパーミッションに設定し、OKボタンをクリックします。



ファイルのパーミッションが変更されているか確認します。設定は以上です。

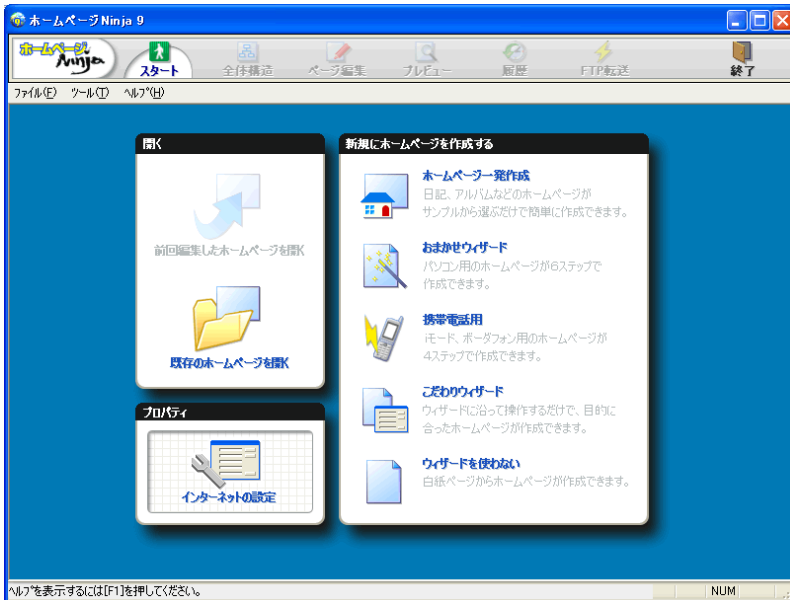


ホームページのアップロード

各 FTP ソフトの設定 / ホームページ Ninja 9

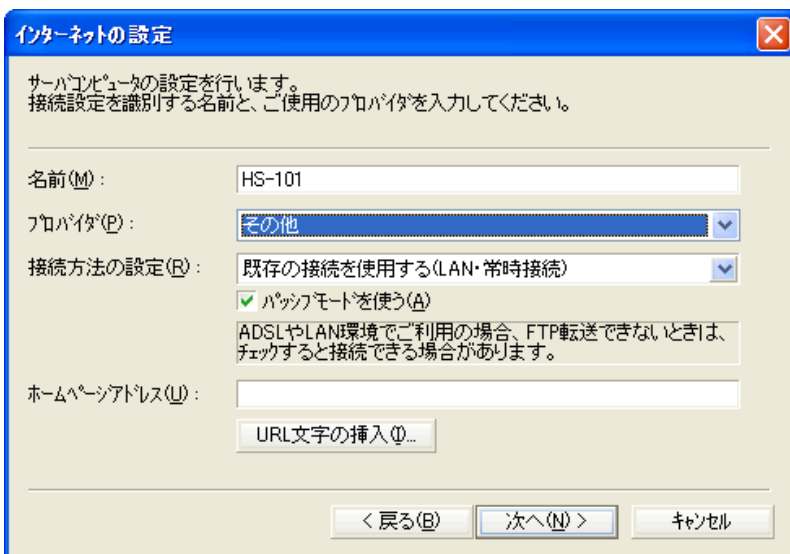
ホームページ Ninja 提供元 : <http://www.ifour.co.jp/ninja/hpn/>

ホームページ Ninja9 を、起動します。スタートメニュー ウィンドウが表示されますので、画面左下の、「インターネットの設定」ボタンをクリックします。インターネットの設定 画面が表示されますので、「次へ」ボタンをクリックします。次に表示される、メールアドレスの設定欄は、空欄のまま、「次へ」ボタンをクリックします。



サーバコンピュータの設定ウィンドウが表示されます。設定項目は下記の通りです。

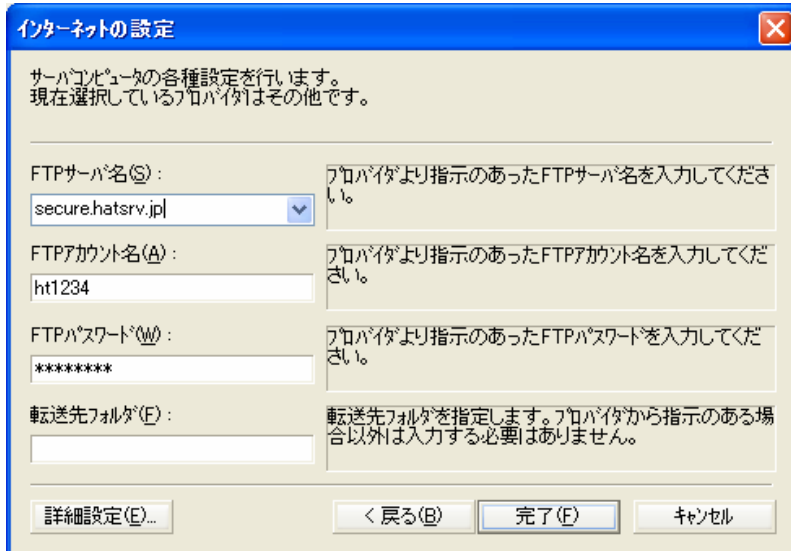
- ・名前 : 任意の文字
- ・プロバイダ : その他を選択
- ・接続方法の設定 : 既存の接続をしようする (LAN・常時接続)
- ・パッシブモードを使う : チェックを入れます。
- ・ホームページアドレス : 空欄でかまいません。



設定後、「次へ」ボタンをクリックします。

サーバコンピュータの各種設定ウインドウが表示されます。設定は下記の通りです。

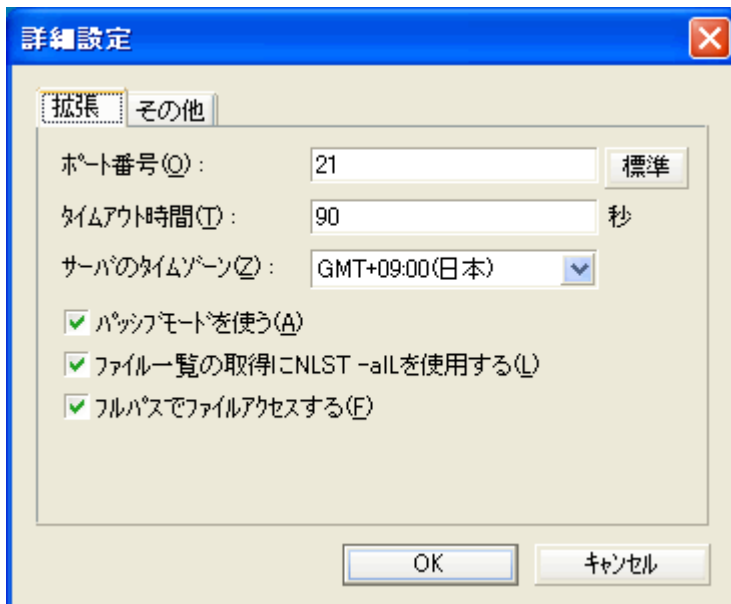
- ・FTPサーバ名 : secure.hatsrv.jp
- ・FTPアカウント名 : FTP ユーザー名 (登録証に記載されている、ht+数字4桁)
- ・FTPパスワード : FTP パスワード (登録証に記載されている、FTP パスワード)
- ・転送先フォルダ : 任意で設定(空欄でも構いません。)



設定後、「詳細設定」ボタンをクリックします。

詳細設定 ウインドウの拡張タブをクリックします。設定項目は下記の通りです。

- ・ポート番号: 21
- ・パッシブモードを使う: チェックを入れます。



その他の設定項目は、初期値のまま構いません。設定完了後、OKボタンをクリックします。

サーバコンピュータの各種設定画面に戻りますので、完了ボタンをクリックし、ウインドウを閉じます。設定は以上です。

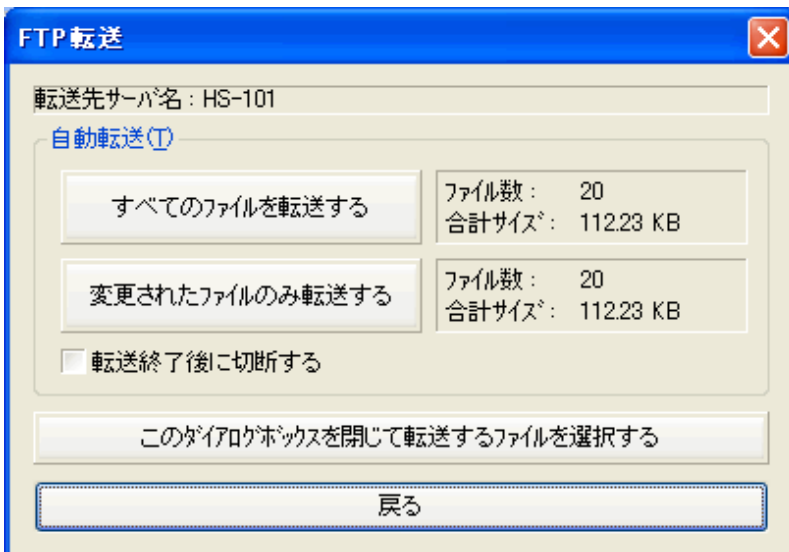
■ファイルのアップロード

ホームページ Ninja を起動します。ホームページのデータを作成後、“FTP 転送”ボタンを、クリックします。

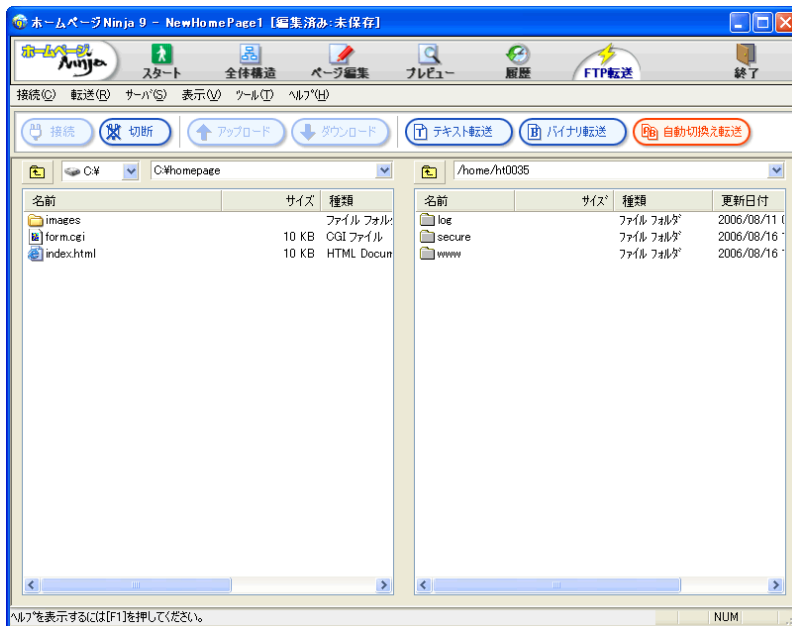


FTP 転送画面が表示されます。“このダイアログボックスを閉じて転送するファイルを選択する”ボタンをクリックします。

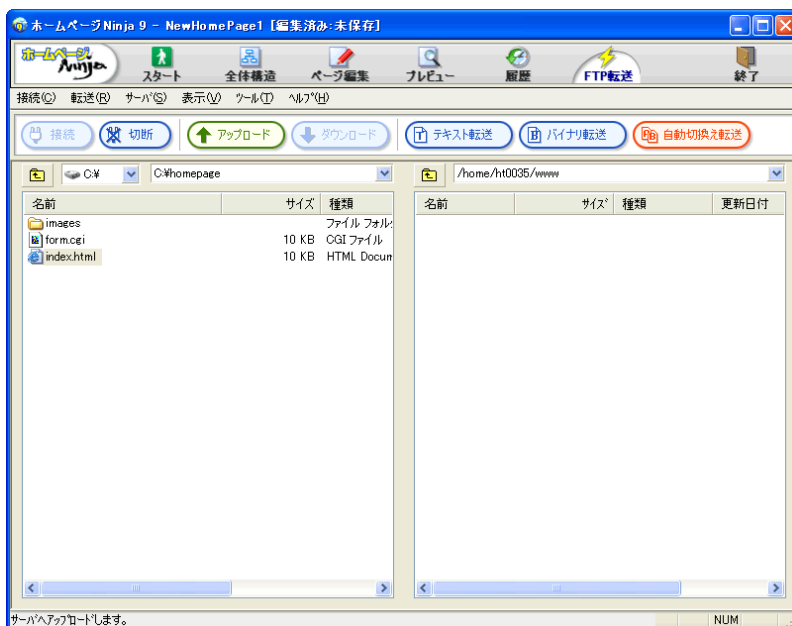
※“すべてのファイルを転送する”を、クリックされると、PC上に保存されているホームページの全てのデータがアップロードされてしまいます。関係ないファイルもアップロードされると、サーバーの容量を圧迫いたしますので、なるべく一つ一つ確認の上アップロードされる方法をお勧めいたします。



サーバーへの接続が完了すると、画面左側にローカルフォルダ（操作しているPCのフォルダ）、画面右側にホストフォルダ（サーバーのフォルダ）が表示されます。



ホームページデータをアップロードする場合、ホスト側のホームページディレクトリの WWW フォルダをダブルクリックし、フォルダ内を表示します。ローカルフォルダのアップロードしたいファイルをクリックし、反転表示させ、“アップロード↑”ボタンをクリックします。※メニューバーの、[転送]-[アップロード]からも出来ます。



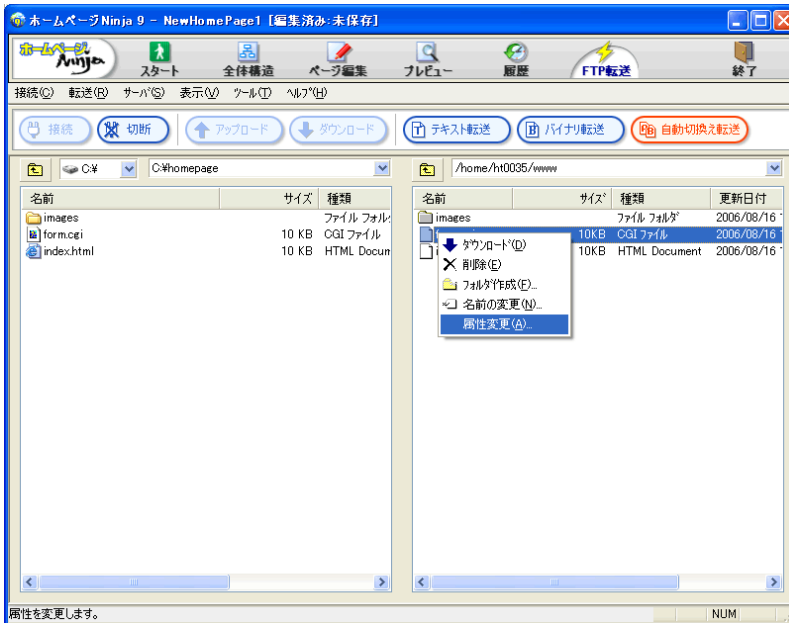
正常に転送が完了すると、転送が終了しました。画面が表示されます。「OK」ボタンをクリックします。



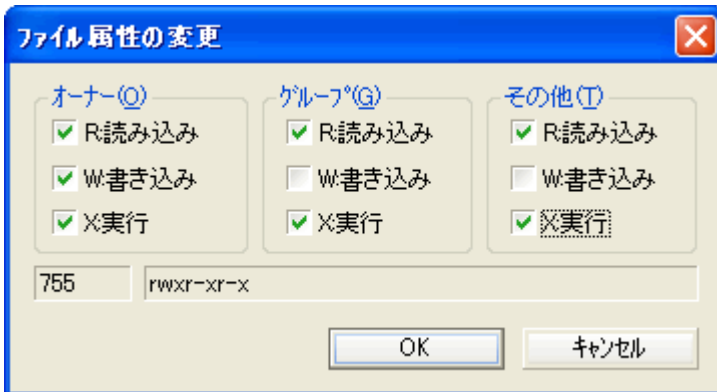
画面右側の、ホストウインドウに、アップロードしたファイルが表示されましたら、アップロード完了です。

■パーミッションの変更

ホームページNinja9 を起動して、サーバーに接続します。パーミッションを変更したいファイルを選択し、右クリックして“属性変更”を、クリックします。



ファイル属性の変更 画面が表示されます。変更したいパーミッションを指定し、「OK」ボタンをクリックします。



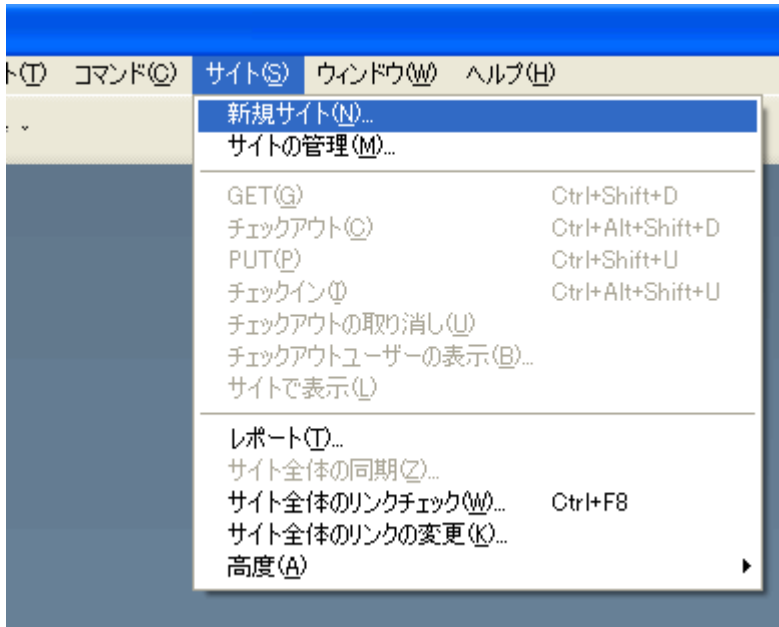
パーミッションを変更したいファイルのパーミッションが変更されているか確認します。設定は以上です。

ホームページのアップロード

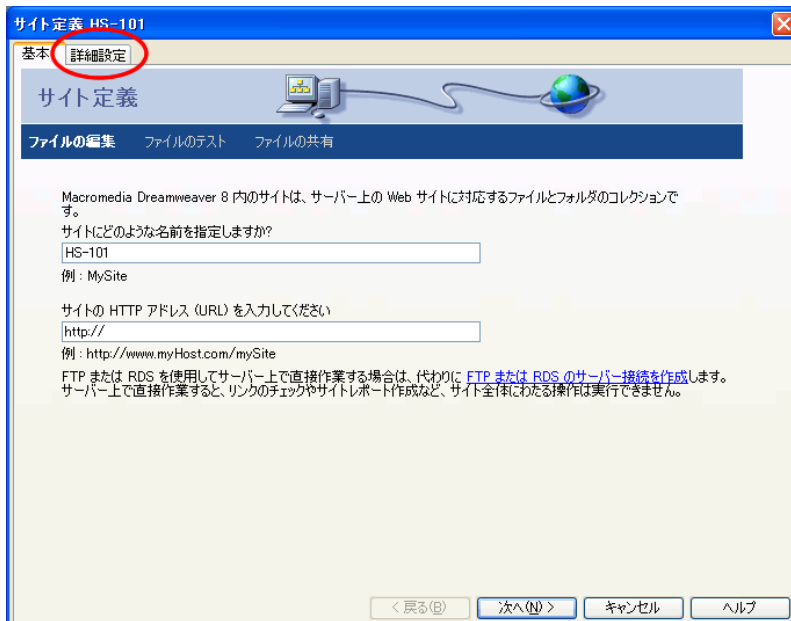
各 FTP ソフトの設定 / Dreamweaver 8

Dreamweaver 提供元 : <http://www.macromedia.com/jp/software/dreamweaver/>

Dreamweaver を起動します。ファイルメニューの[サイト]-[新規サイト]をクリックします。



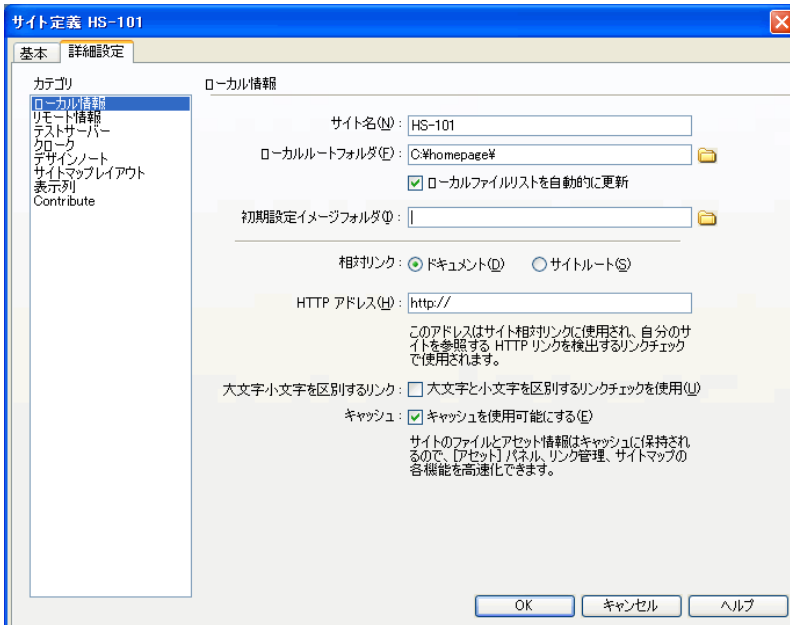
サイト定義ウィンドウが開きます。[詳細設定]タブをクリックします。



[ローカル情報] をクリックします。設定は下記の通りです。

- ・ サイト名 : 任意の名前
- ・ ローカルルートフォルダ : ホームページのデータを管理している PC のフォルダを指定
- ・ HTTP アドレス : ドメイン名を入力

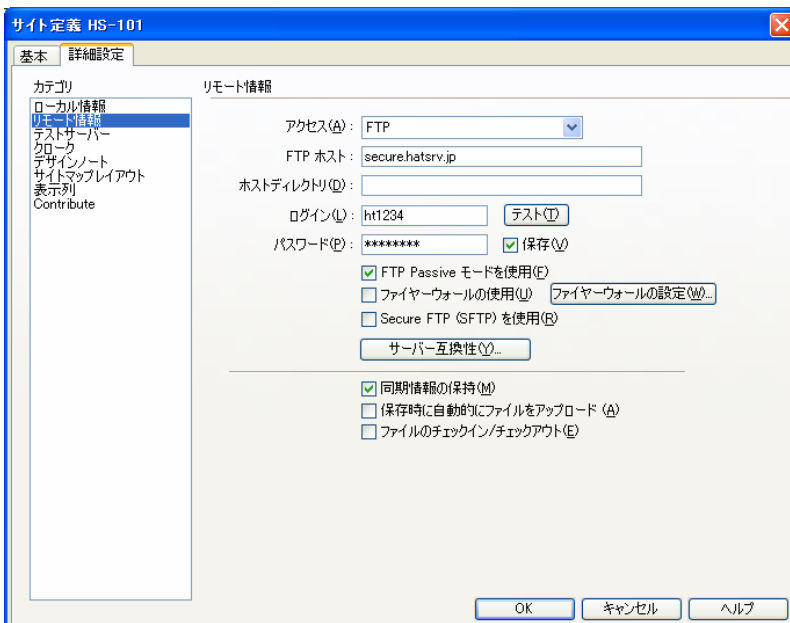
その他の設定項目は初期値のままで構いません。設定後、カテゴリ から [リモート情報] をクリックします



リモート[アクセス]コンボボックスから、“FTP” を選択します。リモート情報画面が表示されます。設定は下記の通りです。

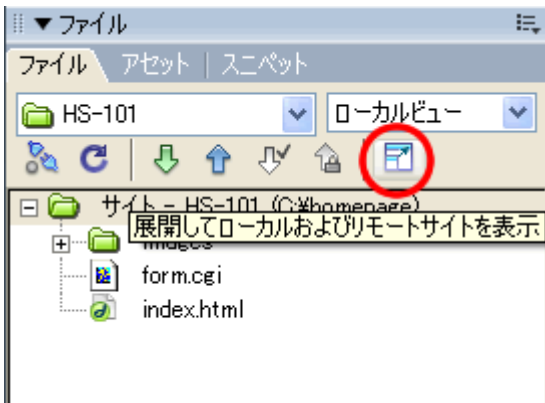
- ・ FTP ホスト : secure.hatsrv.jp
- ・ ホストディレクトリ : 任意で設定下さい。
- ・ ログイン : FTP ユーザー名 (登録証に記載されている、ht+数字4桁)
- ・ パスワード : FTP パスワード (登録証に記載されている、FTP パスワード)
- ・ 保存 : 任意でチェック
- ・ FTP Passive モードを使用 : チェックを入れます。

その他の設定項目は初期値のままで構いません。設定後、[OK] をクリックします。



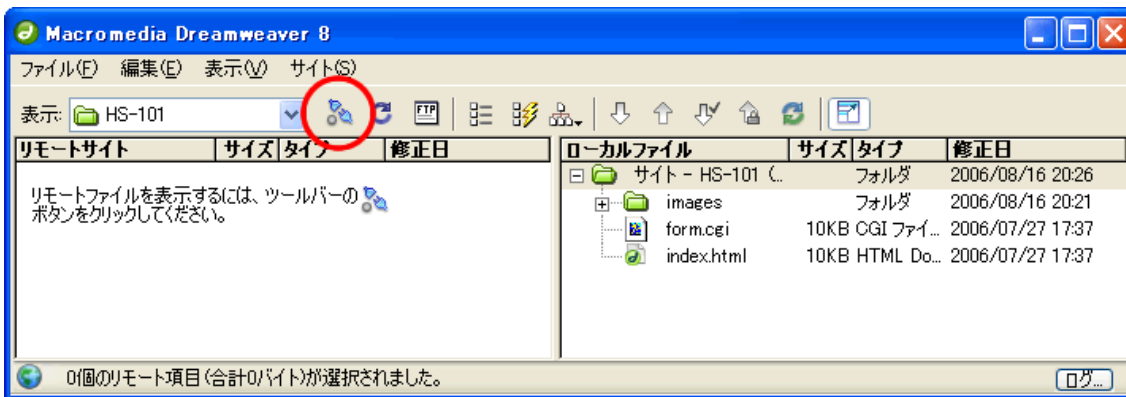
■ファイルアップロード方法

Dreamweaver8 を起動し、画面右のファイルメニューの。[展開してローカルおよびリモートサイトを表示] ボタンをクリックします。

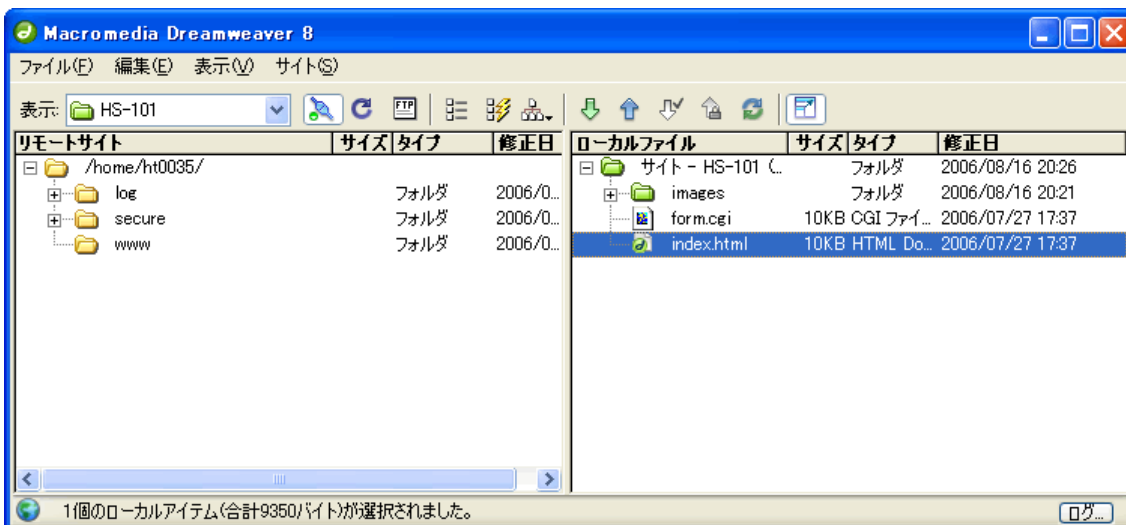


画面右側のウインドウ（ローカルファイル）がローカルフォルダ（お手元のPCのフォルダ）です。画面左側のウインドウ（リモートサイト）が、ホスト側（サーバー側）のフォルダです。

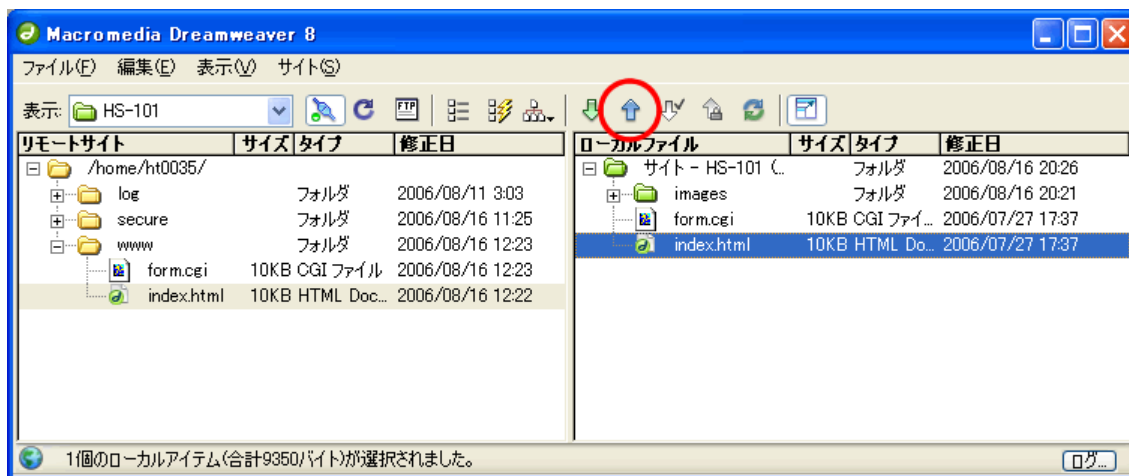
“リモートに接続” ボタンをクリックします。



接続が完了すると“リモートサイト”ウインドウに、サーバーのフォルダが表示されます。



ホームページデータをアップロードする場合、リモートサイト（ホスト側）の、ホームページディレクトリの WWW フォルダをダブルクリックし、フォルダ内を表示します。ローカルフォルダのアップロードしたいファイルをクリックし、反転表示させ、“アップロード↑”ボタンをクリックします。画面右側でアップロードしたいファイルを選択し、画面左のアップロードしたいフォルダに、ドラッグしてもアップロードできます。



※依存ファイルを含みますか？というウインドウが表示された場合は、[はい] ボタンをクリックします。画面右側にアップロードしたファイルが表示されましたら、アップロード完了です。

CGIについて

CGI の設置について

HS-101 シリーズでは、ユーザー様ご自身で作成された CGI や、インターネットで配布されている CGI を自由に設定してご利用頂く事が出来ます。

■基本設定

設置可能ディレクトリ	/www ディレクトリ、/secure ディレクトリ内の任意のフォルダ
perl プログラムパス	/usr/bin/perl ※下記パスの記述についてをご覧ください。
sendmail パス	/usr/sbin/sendmail

■パスの記述について

Perl で記述した CGI スクリプトの1行目には、#!/usr/bin/perl 又は、#!/usr/bin/perl - (ハイフンを2つ記述) を、設定して下さい。特に、#!/usr/bin/perl で CGI が動作しない場合は、#!/usr/bin/perl - をお試して下さい。

[ご注意下さい]

※ディレクトリ内に CGI を設置する場合、CGI の実行ファイル (プログラムファイル) の拡張子は .cgi にする必要があります。 .cgi 以外の拡張子のファイルは CGI として実行されません。

※サーバーへファイルをアップロードする場合はFTP ソフトの転送モードをアスキーモード (テキストモード) に設定して下さい。アスキーモードで転送しない場合、正しく動作しなくなることがあります。

※なお、CGI のバグ等により、無限ループが発生し、サーバーが高負荷状態に陥る事がございます。十分にご注意下さい。弊社に置いて高負荷の発生している CGI を、強制的に終了させて頂く場合があります。

■パーミッションの設定について

CGI 関連のパーミッションは以下のように設定下さい。

CGI プログラム	755 又は 751
CGI 設置ディレクトリ	755 又は 751

アクセス統計プログラム

Webalizer について

Webalizer は、本アクセス解析プログラムは、サイトへのアクセス状況を、細かく確認できるツールです。

■アクセス方法

https://secure.hatsrv.jp/webalizer/**ユーザーID/** のアドレスを入力します。

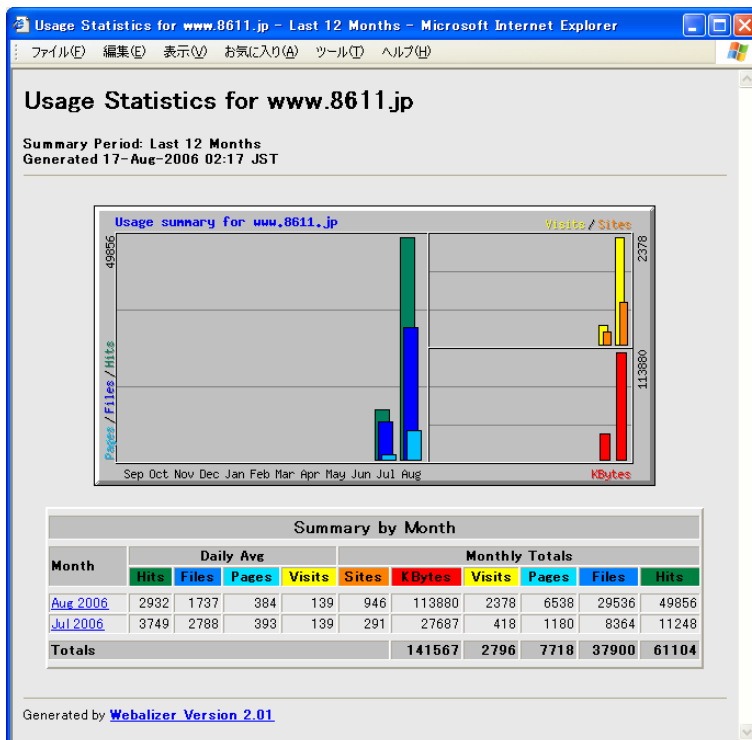
ログオン画面が表示されます。登録証のに印刷されております。ユーザー ID 及び、パスワードを入力し、OK ボタンをクリックします。



※“パスワードを記憶する(R)”項目に、チェックをつけますと、ブラウザにパスワードが記憶され、次回からのログインが簡単になります。

ログオンに成功すると、Webalizer の画面が表示されます。

※ブラウザのエンコードは、utf-8 でご覧下さい。



ログオンして最初に表示される画面は月毎のアクセス統計画面です。
画面右側の、Daily Avg 欄が、一日あたりの平均値、Monthly Totals 欄が、月の合計値を表します。

Summary by Month										
Month	Daily Avg				Monthly Totals					
	Hits	Files	Pages	Visits	Sites	KBytes	Visits	Pages	Files	Hits
Aug 2006	2932	1737	384	139	946	113880	2378	6538	29536	49856
Jul 2006	3749	2788	393	139	291	27687	418	1180	8364	11248
Totals						141567	2796	7718	37900	61104

[Hits] [Files] [Pages] [Visits] [Sites] [Kbytes] 項目の値は、下記の通りです。

■各項目のご説明

Hits (ヒット数)	サイトへの総アクセス数。
Files (ファイル数)	Hits の内、エラーを除いた、正常なアクセス数です。
Pages (ページ数)	Hits の内、表示された HTML ファイルのアクセス数 ※一般的に“ページビュー数”と言われるのはこの数値です。
Vists (訪問者数)	Files を基に計算されたサイトへの訪問者数。 ※30分以内で同一の IP アドレスからはカウントしません。 ※一般的にアクセス数の目安とされる数値です。
Sites (サイト)	Hits を基に計算されたサイトへの訪問者数。 ※過去1年間に訪れた事のある同一の IP アドレスからはカウントしません。 ※一般的には、新規訪問者数として分析されます。
KBytes	アクセスによって発生したデータ量 (キロバイト単位) です。

Mooth (月) の項目をクリックすると、各月の統計画面が表示されます。

■各月の統計画面

各月の統計画面では、下記情報を確認することが出来ます。

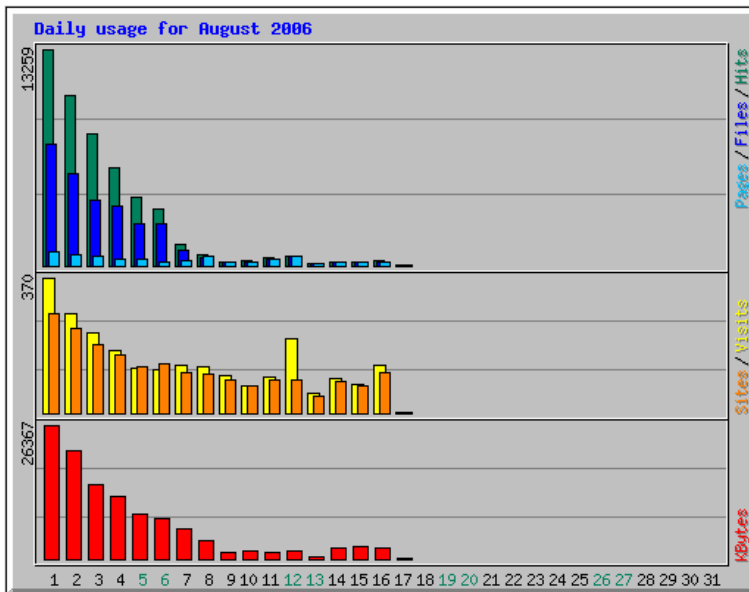
メニュー名	項目名	内容
[Daily Statistics]	日ごとの統計	日ごとのアクセス状況が、確認できます。(グラフ表示あり)
[Hourly Statistics]	時間ごとの統計	1日の中で、アクセスの多い時間帯が確認できます。(グラフ表示あり)
[URLs]	URL	アクセスの多いページ数をランキングで表示します。
[Entry]	エントリー	最初にアクセスのあったページをランキングで表示します。
[Exit]	Exit	最後にアクセスのあったページをランキングで表示します。
[Sites]	サイト	アクセスしてきた、ユーザーのプロバイダをランキングで表示します。
[Referrers]	リファラー	アクセス元のページを表示します。
[Search]	検索文字列	検索で利用されている文字をランキングで表示します。
[Agents]	エージェント	アクセスしてきたユーザー様のPC環境(OS、ブラウザ)を、ランキングで表示します。
[Countries]	国	国別のアクセスをランキングで表示します。

ページ上部のメニュー名のリンクをクリックすると、各項目へジャンプできます。

[\[Daily Statistics\]](#) [\[Hourly Statistics\]](#) [\[URLs\]](#) [\[Entry\]](#) [\[Exit\]](#) [\[Sites\]](#) [\[Referrers\]](#) [\[Search\]](#) [\[Agents\]](#) [\[Countries\]](#)

■Daily Statistics (日ごとの統計)

日毎のアクセス状況が確認できます。各 Hits、File、Pages、Visits 等の数値が、グラフで表示されます。



■Hourly Statistics (時間ごとの統計)

時間ごとのアクセス状況をグラフと表で、表示します。1日の中でアクセスの多い時間帯が確認できます。

Daily Statistics for August 2006												
Day	Hits	Files	Pages	Visits	Sites	KBytes						
1	13259	26.59%	7435	25.17%	879	13.44%	370	15.56%	270	28.54%	26367	23.15%
2	10408	20.88%	5680	19.23%	713	10.91%	273	11.48%	231	24.42%	21244	18.65%
3	8065	16.18%	4031	13.65%	567	8.67%	220	9.25%	187	19.77%	14634	12.85%
4	6021	12.08%	3665	12.41%	436	6.67%	170	7.15%	158	16.70%	12316	10.82%
5	4207	8.44%	2537	8.59%	369	5.64%	124	5.21%	126	13.32%	8694	7.63%
6	3430	6.88%	2538	8.59%	252	3.85%	120	5.06%	133	14.06%	8090	7.10%
7	1322	2.65%	978	3.31%	359	5.49%	132	5.55%	112	11.84%	6022	5.29%
8	651	1.31%	528	1.79%	622	9.51%	127	5.34%	108	11.42%	3720	3.27%
9	262	0.53%	216	0.73%	239	3.66%	104	4.37%	92	9.73%	1232	1.08%
10	275	0.55%	212	0.72%	249	3.81%	76	3.20%	73	7.72%	1486	1.30%
11	459	0.92%	417	1.41%	441	6.75%	99	4.16%	89	9.41%	1250	1.10%
12	581	1.17%	542	1.84%	566	8.66%	205	8.62%	90	9.51%	1463	1.28%

■URL (URL)

アクセスの多いページ数を表示します。

Top 30 of 325 Total URLs					
#	Hits	KBytes	URL		
1	965	1.94%	8003	7.03%	/
2	661	1.33%	5378	4.72%	/contents/orimo_contents/orimo_contents.html
3	494	0.99%	245	0.21%	/k/createhs/count/ecount.cgi
4	459	0.92%	1243	1.09%	/m/
5	380	0.76%	201	0.18%	/k/cohi/count/ecount.cgi
6	288	0.58%	150	0.13%	/k/test/count/ecount.cgi
7	234	0.47%	4522	3.97%	/contents/orito_contents/orito_2contents.html
8	228	0.46%	49	0.04%	/m/regist.cgi

■URL (Kbyte)

データ転送量の多いページ数を表示します。

Top 10 of 325 Total URLs By KBytes					
#	Hits	KBytes	URL		
1	965	1.94%	8003	7.03%	/
2	17	0.03%	6700	5.88%	/time/contents/top_img/mini_f02.swf
3	661	1.33%	5378	4.72%	/contents/orimo_contents/orimo_contents.html
4	234	0.47%	4522	3.97%	/contents/orito_contents/orito_2contents.html

■Entry (エントリー)

最初にアクセスのあったページをランキングで表示します。

Top 10 of 78 Total Entry Pages				
#	Hits	Visits		URL
1	965 1.94%	716 31.74%		/
2	459 0.92%	360 15.96%		/m/
3	228 0.46%	147 6.52%		/m/regist.cgi
4	129 0.26%	94 4.17%		/k/cohi/
5	661 1.33%	84 3.72%		/contents/orimo_contents/orimo_contents.html
6	130 0.26%	77 3.41%		/k/createhs/
7	494 0.99%	76 3.37%		/k/createhs/count/ecount.cgi

■Exit (Exit)

最後にアクセスのあったページをランキングで表示します。

Top 10 of 81 Total Exit Pages				
#	Hits	Visits		URL
1	459 0.92%	399 17.66%		/m/
2	661 1.33%	336 14.87%		/contents/orimo_contents/orimo_contents.html
3	965 1.94%	323 14.30%		/
4	494 0.99%	109 4.83%		/k/createhs/count/ecount.cgi

■sites (サイト)

アクセスしてきた、ユーザーのプロバイダをランキングで表示します。

Top 30 of 946 Total Sites						
#	Hits	Files	KBytes	Visits		Hostname
1	1349 2.71%	680 2.30%	2248 1.97%	33 1.39%		
2	1070 2.15%	255 0.86%	772 0.68%	8 0.34%		
3	777 1.56%	72 0.24%	214 0.19%	3 0.13%		
4	713 1.43%	80 0.27%	289 0.25%	4 0.17%		
5	638 1.28%	565 1.91%	1692 1.49%	9 0.38%		

■Referrers (リファラー)

アクセス元のページを表示します。どのページからジャンプしてきたかが確認できます。

※Direct Request と表示されている物は、直接URLを入力してアクセスされた数値です。

■Search (検索文字列)

検索エンジン等で、検索文字として使用された文字がランキングで表示されます。

■Agents (エージェント)

アクセスしてきたユーザー様のPC環境(OS、ブラウザ)を、ランキングで表示します。

Top 15 of 251 Total User Agents				
#	Hits			User Agent
1	18025 36.15%			Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; SV1; .NET
2	6399 12.83%			Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1; SV1)
3	4469 8.96%			Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows NT 5.1)
4	2617 5.25%			Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows 98)
5	2201 4.41%			Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 6.0; Windows 98; Win 9x 4.90)

■Countries (国)

国別のアクセス状況が、グラフと表示で表示されます。

お問い合わせについて

技術的なお問い合わせにつきましては、カスタマーサポート迄。

有限会社ハットワークス カスタマーサポートセンター e-mail (support@hatworks.jp)

受付時間 月曜日～金曜日 (9:00～18:00) ※祝祭日を除く

HS-101 シリーズ取扱説明書

初版 2006年8月8日

発行 有限会社ハットワークス サポートセンター

福岡市南区野間1丁目1-19 高宮駅前ビル5F TEL 092-557-1513

ご注意

- ・本書の記載内容につきましては、万全を期しておりますが、不備等ございましたら、当社にご連絡頂ければ幸いです。(乱丁・落丁等ございましたらお取替えいたします)
- ・本書の内容は、改善、訂正の為、予告無く変更する場合がございます。あらかじめご了承下さいませ。
- ・本書の一部または全部を、無断転載する事は禁止されております。